

JPEC World Report

米州 2026 年 10 月版

概 況

◆トランプ大統領の支持率は、物価高を背景に、各種世論調査の平均で低水準に推移しており、11 月 3 日に実施される中間選挙の結果は予断を許さない。物価高対策の観点から、8 日輸出規制を見送ったことに加え、17 日ディーゼル軽油供給増を目的に対ロシア経済制裁を緩和した。

◆10 月初旬、NYMEX 原油先物相場は続落し、1 バレル 90 ドル以下で推移した。しかしながら、6 日の NYMEX で原油先物相場は 3 営業日ぶりに反発した。中東のエネルギー供給の停滞を巡る不透明感が要因で、原油先物は買い需要となる場面の中で、5 日サウジアラビアの 2 つの油田がフーナによる 2 度の攻撃を受けた。

◆EIA は 7 日、「約 1 億バレルの石油在庫の放出を達成し可能な限り早急に完了させる」と発表し、供給増によるディーゼル燃料（軽油）の放出を期待することでも会意した。EIA は 3 月に 4 億バレルの石油在庫を放出すると発表したが、その全てが放出されたわけではなく、今後在庫は減少していき、近い将来に放出される見込みである。



この記事は、賛助会員・情報提供サービス購読者限定です。
お申し込み後、続きをご覧くださいための閲覧用パスワードをお送りします。

賛助会員・情報提供サービス購読者の方は、
下のボタンから続きをご覧ください。

続きを読む

- ◆情報提供サービスのお申込みはこちら >
- ◆賛助会員については、こちらからお問い合わせください >